

製品名: リボソームタンパク質 L3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17156**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	46kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL3
別名	RPL3; OK/SW-cl.32; 60S ribosomal protein L3; HIV-1 TAR RNA-binding protein B; TARBP-B
遺伝子 ID	6122.0
SwissProt ID	P39023
免疫原	抗血清はヒト RPL3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 211-260

背景

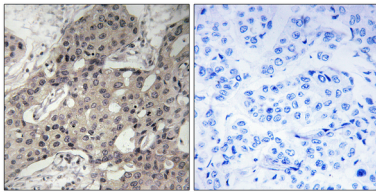
リボソームは、タンパク質合成を触媒する複合体で、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サブユ

ニットの構成要素であるリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質はリボソームタンパク質の L3P ファミリーに属し、細胞質に局在しています。このタンパク質は HIV-1 TAR mRNA に結合し、tat を介した転写活性化に寄与することが示唆されています。この遺伝子は、この遺伝子のイントロンのいくつかに位置するいくつかの小さな核小体 RNA 遺伝子と共転写されます。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが特徴付けられています。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子の複数の処理された擬遺伝子がゲノム中に散在しています。 [RefSeq 提供、注意:ここに示された配列は Ensembl 自動解析パイプラインから得られたものであり、予備データとして考慮されるべきです。]機能:L3 タンパク質は、細胞質リボソームの大サブユニットの構成要素です。類似性:リボソームタンパク質 L3P ファミリーに属します。、

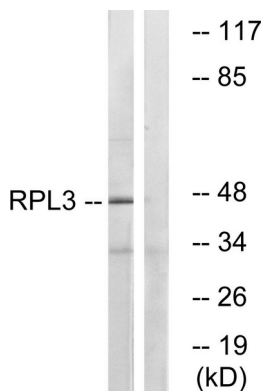
研究分野

リボソーム;

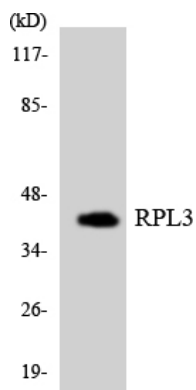
画像データ



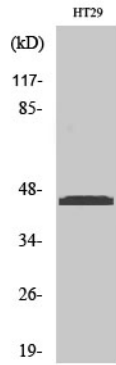
RPL3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RPL3 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RPL3 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



リソソームタンパク質 L3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析